

北海道 森町

地域おこし協力隊インターン

実施概要

【実施時期】 R4.6 ~ R4.9
【実施期間】 26日
【参加人数】 3人
【実施場所】
【主な活動内容】
ワークショップのファシリテーター、大学連携業務サポート、各種イベントへの参加

実施に至った経緯・事務の流れなど

・令和3年度に武蔵野美術大学と人材育成及び雇用の創出に関する協定を締結し、産学官連携プロジェクト実習において、大学生が当町に1カ月間滞在したことにより、町の課題と魅力発見に大いに繋がった。これを踏まえ、大学生が実践実習できる環境を整えることで、若年層の関係・定住人口の創出につながることから協力隊インターンの取組を実施した。

実施による効果・メリット

・自治体の今の現状を知ってもらうことで、地域おこし協力隊員になった時の業務などをイメージしやすい。
・地域おこし協力隊インターンを実施することで、採用前に人柄などを知ることができる。

問合せ先

【担当課の連絡先】
(所属) 農林課
(メールアドレス) lgwan-rinmu@town.hokkaido-mori.lg.jp
(電話番号) 01374-7-1086

プログラムの内容

R4.6.17~R4.9.16

- ・森町で実施した「木から始まる森づくりワークショップ」でのファシリテーター
- ・武蔵野美術大学の学生や森高校の生徒との連携業務サポート
- ・植樹イベントや町の祭りなどへの参加

